

## 保育のヒント～「科学する心」を育てる～

### 発見がいっぱい！！／出雲市立塩冶幼稚園

「科学する心を育てる」保育のカギになる「主体性」。保育者に、子どもたちとの信頼関係と、子どもたちの興味、好奇心、発想にとことん寄り添って保育をする意識があれば、子どもたちは「主体性」が育まれる豊かな体験を重ねることができます。

今回は、子どもたちがのびのびと主体的に生活をする中で、日々たくさんの発見をしている幼稚園の3つの事例を紹介いたします。



### ○ 「これ何だろう？」～石・砂・砂鉄の不思議を探ろう～／5歳児

「もっと深く掘ろう」と懸命に園庭を掘り続ける5歳児。そのうち、地面が黒くなりザラザラの砂粒が出てきた。「これ何だろう？」と集めてよく見ると…「これは金だよ」と言い、子どもたちはびっくり。それからは、金の他にもキラキラ光る石やすべすべの石を見付けたり化石を探したりするようになった。

「地面を掘るには、硬いスコップじゃないとだめだよ」「金や石を見付けるにはふるいで振って探すんだよ」などと伝え合い、石や砂鉄を集めた。たくさんの不思議を探り、たくさんの発見をした。

[詳しくはこちら](#)



### ○ 「畑を作りたい」／5歳児

砂場の支柱が壊れて「砂遊びができなくなる」ことを知った子どもたち。

その場所で「畑を作りたい！」という思いが一致し、問題は解決した。

自分たちで土作りをしてできた畑なので、みんな思い思いの場所に、好きな物を植えて栽培を始めた。自分が選んで植えているので、育て方を考えたり調べたりして、毎日、喜んで世話をした。

水遣りや草取りをしていると…「どこに植えたの？」「踏んだらダメ！」などとまたまた出てきた問題も、自分たちで解決していった。

[詳しくはこちら \(事例集vol11\)](#)



水遣りや草取りなどの毎日の世話の他にも、豊かな体験を重ねた。

[詳しくはこちら \(事例集vol11\)](#)

## 最優秀園実践発表会を開催します

2013年度のソニー幼児教育支援プログラム最優秀園である出雲市立塩冶幼稚園（島根県出雲市）にて、実践発表会を開催します。ぜひご参加ください。[詳しくはこちら](#)

- ・ 主題：「好奇心、探究心から『科学する心』を育てる」～「発見、発見、大発見」自ら考えようとする気持ちが育つ過程に着目して～
- ・ 日時：7月5日（土）9:00～15:00
- ・ 講師：東京学芸大学教授 岩立京子氏

## 実践事例集vol.11 ができました



「科学する心を育てる」を主題に、全国各地の14園の28事例を紹介しています。  
子どもを理解する視点や保育の工夫のヒントになります。

[こちらでPDFをご覧いただけます。](#)

ご希望の方には、5冊までは無料（6冊以上は着払い）で送付します。

[詳しくはこちら](#)

無断転載を禁ず。引用する場合は下記を必ず明記願います。

「(C)公益財団法人 ソニー教育財団

ソニー幼児教育支援プログラム 幼児教育保育実践サイト <http://www.sony-ef.or.jp/sef/preschool/>」